

# 県議会 NEWS

**日本共産党** 岡山県議会議員団  
 岡山市北区内山下2-4-6 岡山県議会内  
 TEL 086(226)7412 FAX 086(231)2187

2024年4月発行



森脇ひさき



すます伸子



氏平みほ子

岡山県議会2月定例議会が2月21日から3月19日まで行われ、すます伸子県議が一般質問にたち、森脇ひさき県議が陳情採択を求め討論に立ちました。

## 須増県議 一般質問

# 不登校への理解を 行きやすい学校づくり

## 長期欠席者への支援

不登校が原因による長期欠席者は全国平均より岡山県は8.5人(1000人当たり)程少ない一方、病気が理由による長期欠席者は全国平均より大きく上回っている点を指摘。長期欠席者すべてを視野に入れた支援・対策を求めました。教育長は「専門家を交え組織的に欠席者一人一人の状況をより



## 発達障害児の支援について

学習や行動に困難がある小中学生のうち、通常学級に在籍したまま必要に応じて別教室などで授業を受ける「通級指導」や「個別支援」の不足を訴え、教育長は「体制強化を取り組む」と答えました。また、先生の多忙化が問題となっている中、岐阜県飛騨市が実践している「学校作業療法室」の取り組みを示し、県の実施を迫りました。

## 米の安定供給を

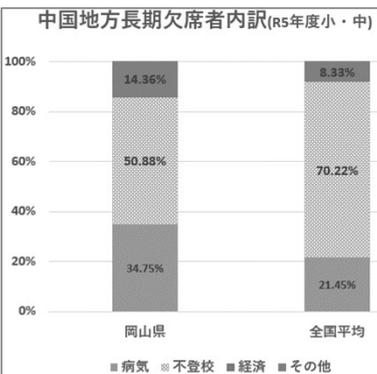
米不足・価格高騰の背景に今後の県の収穫予定数量について農林水産部長に問うと、昨年より増産の見込み。しかし、稲作は10年で4割減少しさらに加速傾向と答弁。農家への価格保障・所得補償で、米の安定供給を進める時だと迫りました。

## 核兵器廃絶について

日本原水爆被害者団体協議会のノーベル平和賞受賞や原爆投下80年などを受け、「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める」意見書への署名と啓発事業の実施について訴えました。

## 予算総括会議

7年間で総額134億円支給している大企業向け的大型投資・拠点化促進補助金制度の問題について指摘しました。鳥取県の制度を示し、県でも中小事業者の支援を手厚くし、賃上げのための財源不足を補うための助成制度見直しを求めました。



丁寧にアセスメントをした結果の割合だ」と述べました。

◀長期欠席者の内、不登校が原因の割合は全国平均70.22%に対し岡山県は50.88%と少ないように見える一方病気が全国平均21.45%に対し34.75%と大きく上回っている(文部科学省HPより須増議員作成)

～県民の声を届ける～

## 県議団の要求で実現

実現

- 奨学金の返済支援(企業への補助)について県内大学卒業生にも拡大
- 遠距離出産に対する宿泊費などの補助が拡充

### 災害対策の政策が多数実現

- 連動型地震や南海トラフ地震を想定した被害想定の見直しが始まる
- 移動式トイレカーなど避難所改善の予算が決定
- 来年度予算で住宅耐震診断と改修の補助が拡充
- 寝室といった部分耐震改修なども補助対象に

### ▲被害想定見直しの背景は?

能登半島地震では複数の断層が連動する連動型地震により大きな地震となりました。しかし、石川県では27年間も地震の被害想定が見直されておらず、岡山県でも連動を考慮した被害想定がされていないことを指摘し見直しを求めています。

## 森脇県議の 討論



討論で森脇議員は第4次生き生きプランや高額医療費上限引き上げ反対、選択的夫婦別姓の導入などを訴えました。

### 第4次生き生きプランに反対

重点戦略である「少子化対策」での子育て支援が十分でないことや「儲かる産業」の支援に偏重しているなどの問題を指摘し「県民の思いに寄り添い福祉の心をもった施策を重点にすること」を求めました。

### 高額医療費上限引き上げ陳情

大問題になっている高額医療費の上限引き上げについて政府は「8月実施を見直し、再検討する」と述べました。県議会では自民党、公明党、無所属議員は「継続審査」にし見直し採択を見送りました。森脇議員は「患者らの思いを早く届けることが必要」と陳情の採択を主張しました。

### 選択的夫婦別姓導入の陳情

選択的夫婦別姓を導入すべき理由を述べ、世論調査でも賛成が多数だと陳情採択を求めましたが自民党議員と無所属議員2人が否決し「不採択」となりました。

## 活動報告

### 知事折衝 (2/10)



1年に一度行われる知事折衝で伊原木知事に対し「2025年度予算編成にあたっての重点要望」を提出しました。日本共産党岡山県議団が作成した「気候危機打開2030戦略」を見せながらCO2排出量の削減について訴えました。知事からは「頑張っていこうと思う」との返答でした。

### 地球温暖化防止シンポジウム (3/16)



日本共産党岡山県議団と水島地域環境再生財団の合同実行委員会で「再生可能エネルギーの活用で地域循環経済の確立」をテーマに開催しました。

北海学園大学経済学部の上園昌武教授は脱炭素対策の地域主導の取りくみについて講演しました。産業技術総合研究所主任研究員の歌川学氏からは地域の省エネ再エネ対策、地域で進める仕組みなどについて報告しました。森脇議員は岡山県の温室効果ガス排出状況の推移と特徴について発表、須増議員は、ブルーカーボン拡大についての取りくみなどを説明しました。

若者から高齢者まで、60人超が参加し、質疑応答コーナーでは参加者から「メガソーラーをどう考えればよいか」「AIで消費電力が増大されているが、どうか」などの質問が出され、先生方が疑問に答えるなど、活発なシンポジウムとなりました。

2月議会

### 議案に対する各会派の態度 ※主なものを抜粋

○=可決(採択) ×=否決(不採択) △=継続審査

議案	共産	自民	民県	公明	無所属	結果
令和7年度当初予算案	×	○	○	○	○	○
第4次おかやま生き生きプラン	×	○	○	○	○	○
県有施設等の利用料金等の値上げ	×	○	○	○	○	○
請願・陳情	共産	自民	民県	公明	無所属	結果
選択的夫婦別姓の導入を国へ要望	○	×	○	○	×	×
私学助成政策の抜本的拡充を	○	×	○	×	×	×
国立病院の機能強化を国へ要望	○	×	○	×	×	×
紙の健康保険証の存続を国へ要望	○	×	○	×	×	×
高額療養費上限の引き上げ見直し	○	△	○	△	△	△

一般質問や討論の全文を日本共産党岡山県議団のホームページで公開しています。ぜひご覧ください。

<http://www.jcp-okayama-kengidan.jp/>

日本共産党岡山県議団

検索

